

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
224	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.23.0)	リスト改正並びに法令改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「省令番号」、「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2024年9月8日
223	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	2024年度機能追加による改修 <組織改編>	JAH業務において申請窓口の記載を変更します。	2024年7月21日
222	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.23.0)	2024年度機能追加による改修 <組織改編>	「申請窓口」等のマスタファイルを変更します。	2024年7月21日
221	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	2024年度機能追加による改修 <組織改編>	JAH業務において申請窓口の記載を変更します。 ※貿易経済協力局並びに製造局化学物質管理課は、2024年7月21日に更新予定です。	2024年7月1日
220	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.23.0)	2024年度機能追加による改修 <組織改編>	「申請窓口」等のマスタファイルを変更します。 ※貿易経済協力局並びに製造局化学物質管理課は、2024年7月21日に更新予定です。	2024年7月1日
219	<通関業者> 外為法 突合情報登録(JTZ)	突合業務の不具合修正	IDA業務で「積出地コード」に入力が無い場合に、JTZ業務が異常終了する不具合を修正します。	2024年3月17日
218	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.23.0)	2023年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトにおける入力制限の追加>	申請書作成ソフトの貼り付け機能にて、タブを入力できないよう制限します。	2024年3月17日
217	<輸出入者> 外為法 申請済み申請書取得(JAG) 外為法 進捗状況照会(JAP)	2023年度機能追加による改修 <JAP・JAG業務の申請年月日の出力変更>	JAP業務ならびにJAG業務における以下の入出力項目は、JAA業務などの申請を最初に実施した、初回受付年月日を扱うよう変更します。 ・入力項目「申請年月日」 ・出力項目「申請年月日」、「申請時分秒」	2024年3月17日
216	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.23.0)	2023年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトのガイダンス変更>	役務取引許可申請様式において、申請項目「取引の相手方が技術情報を受領する場所」のガイダンスを変更します。	2024年3月17日
215	<輸出入者> 外為法 添付書類等追加申請(JAF)	2023年度機能追加による改修 <JAF業務の状態チェック処理変更>	添付書類等を追加できない状態の場合、エラーとなるよう変更します。	2024年3月17日
214	<輸出入者> 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 申請済み申請書取得(JAG) 外為法 汎用申請(JAH) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) 有効期限切れ警告メール	2023年度機能追加による改修 <ライセンス引継ぎ先申請者の追加並びに訂正申請等の変更>	各電子ライセンスの訂正申請、事前同意相談申請、履行報告等申請について、ライセンスの申請者以外に、電子ライセンスを引継いだ利用者が申請できるようになります。 有効期限切れ警告メールにて、包括ライセンスのメール送信タイミングを有効期限の80日前に変更します。また品目コード「HFC」の輸入承認ライセンスは、メール送信の対象外に変更されます。	2024年3月17日
213	<輸出入者> 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB)	2023年度機能追加による改修 <申請者届出内容の確認に対する注意喚起>	JAA業務及びJAB業務の画面に、申請者届出内容の確認を促す注釈を追加します。	2024年3月17日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
212	<輸出入者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) <通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)	2023年度機能追加による改修 <役務取引許可の交付イメージの変更>	「役務取引許可申請」のライセンスの交付イメージPDFに、申請項目「備考欄」の内容を出力するよう変更します。	2024年3月17日
211	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	2023年度機能追加による改修 <包括の履行報告、CP受理票関連手続きにかかる汎用申請の変更>	JAH業務にて、特定の汎用申請区分における入力条件を変更します。 ・汎用申請区分「05」の場合、申請窓口およびライセンスの貨物情報の入力を必須とします。 ・汎用申請区分「13」の場合、入力項目「履行報告等対象許可証認証番号」の入力を不要とします。 ・汎用申請区分「14」～「17」の場合、入力項目「履行報告等対象許可証認証番号」にはCP受理票番号の入力を必須とします。	2024年3月17日
210	<輸出入者> 進捗状況通知メール	2023年度機能追加による改修 <受理待ちシステムメールの文言変更>	申請を受け付けた際に、申請者へ送付するメールの内容を変更します。	2024年3月15日
209	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0)	リスト改正並びに法令改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「省令番号」、「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2024年2月1日
208	<輸出入者> システムからのメール通知	メール送信先の変更	NACCS申請者への「補正依頼中」「受理済」「取下受理」「交付済」のシステムメールについて、JAB業務にて変更した申請担当者メールアドレスが宛先とされない不具合を修正します。	2023年12月7日
207	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0)	法令改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2023年10月22日
206	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0)	リスト改正に伴い、「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2023年7月23日
205	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 申請済み申請書取得(JAG) 外為法 必要添付書類等照会(JAM) 外為法 突合情報登録(JTZ)	2022年度機能追加による改修 <「輸出承認申請様式(パーゼル)」の様式名変更>	「輸出承認申請様式(輸出令別表第2-35の2(パーゼル))」の申請様式名を、「輸出承認申請様式(輸出令別表第2-35の2(パーゼル・廃掃法))」に変更します。	2023年3月19日
204	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 申請済み申請書取得(JAG) 外為法 必要添付書類等照会(JAM) 外為法 突合情報登録(JTZ)	2022年度機能追加による改修 <「輸入承認申請様式(2の2号承認含む)」の様式名変更>	「輸入承認申請様式(2の2号承認含む)」の申請様式名を、「輸入2の2号承認申請様式」に変更します。	2023年3月19日
203	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 申請済み申請書取得(JAG) 外為法 必要添付書類等照会(JAM) 外為法 突合情報登録(JTZ)	2022年度機能追加による改修 <ワシントン包括輸出承認申請の電子化>	ワシントン包括輸出承認申請の専用様式を追加し、申請書が作成できるようになります。 ・申請書作成ソフトにて包括輸出承認(ワシントン)の申請様式を追加します。 ・申請、電子ライセンス照会、ならびに通関業者指定などの各機能は、他の申請様式と同等に利用できます。	2023年3月19日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
202	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.22.0)	2022年度機能追加による改修 <輸入の数量単位に係るチェック仕様等の変更>	<輸入承認・割当申請> ・数量単位リストに「GWPKg」、「枚」を追加します。 ・新規申請にて、品目コード「HFC」の場合は、数量単位が「GWPKg」であることをチェックします。 <事前確認(オゾン)申請> ・数量単位リストに「GWPKg」、「ODPKg」を追加します。	2023年3月19日
201	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	2022年度機能追加による改修 <汎用申請業務における申請窓口等入力項目追加>	一部の汎用申請区分に限り、履行報告等対象許可承認等番号欄に入力したライセンスが書面申請により交付されたものである場合に、必須入力項目として「申請窓口」、「輸出令別表第1番号」、「外為令別表番号」及び「国コード」を追加します。	2023年3月19日
200	<輸出入者> 外為法 申請者届出呼出し(JAJ) 外為法 申請者届出登録(JAJ01)	2022年度機能追加による改修 <申請者届出の新規登録と変更の抑止>	JAJ、JAJ01の入出力項目を変更します。 登録・更新できる項目を該非判定責任者に限定します。	2023年3月19日
199	<輸出入者> 進捗状況通知メール	メールの書きぶりの変更	パーゼル移動書類交付申請の施行時に、申請者へ送付するメールの固定文言の内容を変更します。 経済産業省のメールアドレスが「qqfcbj@meti.go.jp」から「bzl-qqfcbj@meti.go.jp」に変更されることに伴い、システムメールに記載されるメールアドレスを変更します。	2023年3月17日
198	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.21.0)	リスト改正に伴い、「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2022年12月6日
197	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.21.0)	法令改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2022年11月8日
196	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.21.0)	通達改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2022年10月21日
195	<輸出入者> 外為法 突合情報登録(JTZ) 外為法 突合情報照会(JTJ)	JTZ業務、JTJ業務の出力項目の修正	JTZ業務の突合結果情報、JTJ業務の突合情報照会情報の出力項目「通貨コード(裏書情報)」において、同一の通貨コードが複数存在する場合、空白が出力される不具合を修正します。	2022年9月18日
194	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	汎用申請手続一覧(外為)のリンク先の変更	NACCSパッケージソフトの汎用申請手続一覧(外為)を押下した際、NACCS掲示板を経由することなく、直接、対象手続一覧へ遷移できるようリンク先を変更します。	2022年7月1日
193	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.21.0)	申請書作成ソフトのチェック処理の修正	輸出許可申請(様式100、109)において、JAG業務で、2021年3月20日から2022年3月19日までに取得した申請書が、古い様式であるにもかかわらず、最新様式と表示される不具合を是正します。	2022年5月15日
192	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	JAH業務の申請受付処理の修正	JAH業務において、汎用申請区分マスタに存在しない汎用申請区分コードが入力された場合に、エラーとなるように変更します。	2022年5月15日
191	<輸出入者> 外為法 汎用申請(JAH)	JAH業務のチェック処理の修正	JAH業務の入力項目「NACCS申請したもの」にフォーカスを当てずに(TABキーによる入力遷移や「NACCS申請したもの」のラベル部分をクリックせずに)電文送信を行った際、「NACCS申請したもの」が入力値無し(スペース)として送信され、R0059エラーが出力される不具合を是正します。	2022年4月26日
190	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.21.0)	「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2022年3月20日
189	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.21.0)	申請書作成ソフトにおける条件付き必須入力チェックの修正	輸出承認(有害化学物質)申請様式(様式270)の場合、申請項目「規制物質の分類」の内容によって、条件付き必須入力のチェックを行います。2件目以降の取引明細に対しチェックが正しく行われなかったという不具合を是正します。	2022年3月20日
188	<輸出入者> 進捗状況通知メール(【受理待】の通知)	到達メールの際の書きぶりの変更	NACCS申請者への「受理待」のシステムメールについて、メール文言を一部修正します。	2022年3月20日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
187	<輸出入者> 外為法 裏書情報登録(輸出)(JTA01) 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 外為法 裏書情報登録(事前確認(原産地別裏書))(JTA03) 外為法 裏書情報登録(事前確認(取引明細別裏書))(JTA04)	JTA業務の「E0059」エラー文言の改善	「E0059」のメッセージ内容を以下に改善します。 内容:「繰返部の欄番号のいずれの項目も未入力のため、裏書情報の登録が行えません。」 処置:「申告情報の欄(該当品目)に対応する欄番号の項目に、必要事項を入力してください。」	2022年3月20日
186	<輸出入者> 交付イメージ	輸出・輸入承認証の帳票レイアウトの改善	以下の様式で表示する帳票にて、記名押印欄のレイアウトを変更します。 ・輸出承認申請様式(様式200、210、230、240、250、270) ・輸入割当・承認申請(様式500、600、700、800)	2022年3月20日
185	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0)	2021年度機能追加による改修 <IE11サポート終了に伴う外為法関連業務の改修>	Internet Explorerのサポートが2022/6/16に廃止になることに伴い、後継となるGoogle Chrome及びMicrosoft Edgeでのレイアウト崩れを修正します。	2022年3月20日
184	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0) 交付イメージ	2021年度機能追加による改修 <役務許可申請の技術明細内容の文字数の増加>	役務許可申請の申請項目を変更します。 ・申請項目「技術明細内容」の文字数を、現状の800文字から1500文字へ拡張します。	2022年3月20日
183	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0) 交付イメージ	2021年度機能追加による改修 <パーゼル申請様式の変更>	輸出承認申請(パーゼル)の申請項目を変更します。 ・申請項目「申請理由」(任意項目、日本語1000文字)を追加します。	2022年3月20日
182	<輸出入者> 外為法 履行報告等申請(JAH)	2021年度機能追加による改修 <履行報告申請の対象様式の追加>	JAH業務にて、包括系ライセンスも履行報告等申請の対象にできるよう変更します。 ・(特別)一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可(様式110) ・(特別)一般包括役務取引許可(様式160)	2022年3月20日
181	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0)	2021年度機能追加による改修 <申請書作成ソフト「関税率表番号」の内容検証の見直し>	申請項目「関税率表番号」にて、1欄に複数の番号の入力が行われないう修正します。	2022年3月20日
180	<通関業者> 外為法 突合情報登録(JTZ)	2021年度機能追加による改修 <統計品目番号突合のチェック処理変更>	統計品目番号突合において、事前確認ライセンスの統計品目番号はライセンス記載の番号と突合するよう変更します。	2022年3月20日
179	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA)	2021年度機能追加による改修 <事前同意相談申請の対象様式の追加>	事前同意相談申請にて、申請済の事前同意相談申請を対象にできるよう変更します。	2022年3月20日
178	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0)	2021年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトのリスト項目の内容検証の見直し>	申請書作成ソフトにおいて、手入力可能なリスト項目に限り、リストに存在しない値でもエラーとならないよう変更します。	2022年3月20日
177	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0)	2021年度機能追加による改修 <申請書作成ソフト「紙交付希望の有無」のガイダンス変更>	申請書作成ソフトにおいて、「紙交付希望の有無」の入力ガイダンスを変更します。	2022年3月20日
176	<輸出入者> システムからのメール通知	2021年度機能追加による改修 <ライセンス有効期限通知メールの変更>	有効期限切れ警告の通知メールにおいて、残数がゼロのライセンスの場合はメールを送信しないよう変更します。	2022年3月20日
175	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA)	2021年度機能追加による改修 <輸入割当申請様式の廃止>	輸入割当申請の申請機能を廃止します。	2022年3月20日
174	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0)	2021年度機能追加による改修 <輸入承認申請様式の申請窓口の変更整理>	申請書作成ソフトにおいて、輸入承認申請(2の2号承認含む) 様式(様式700)で選択可能な申請窓口を変更します。	2022年3月20日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
173	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0)	2021年度機能追加による改修 <「EU番号」の対応及び「日系企業資本が50%以上の有無」の名称変更>	申請項目、ライセンスのレイアウトを変更します。 ・「省令項番 EU番号」(任意項目、英数字15桁)を追加します。 ・需要者(所有者)の「日系企業資本が50%以上の有無」の名称を変更します。	2022年3月20日
172	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 21. 0) 外為法 履行報告等申請(JAH)	2021年度機能追加による改修 <汎用申請手続きの機能拡張>	JAH業務(履行報告等申請)を機能拡張し、汎用申請手続きの機能拡張を行います。 これに伴いJAH業務の名称を「外為法 汎用申請」に変更します。	2022年3月20日
171	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0)	品目改正に伴い、輸入割当承認同時申請様式の「商品名」のマスタファイルの内容を変更します。	輸入割当承認同時申請様式(様式600)の「商品名」のマスタファイルを変更します。	2022年1月28日
170	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0)	国コード「SM」の国名を修正します。	国コード「SM」の国名について、以下のとおり修正します。 「SUM MARINO」→「SAN MARINO」	2022年1月28日
169	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0)	リスト改正に伴い、「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2021年12月15日
168	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0)	法令改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2021年10月22日
167	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0)	輸入割当承認同時申請様式の申請項目「商品名」をリスト選択の形式に変更します。	輸入割当承認同時申請様式(様式600)の「商品名」について、リストから選択できるよう変更します。	2021年5月11日
166	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0)	申請書作成ソフトのコピー処理の修正	申請書作成ソフトのコピー処理にて、初回は失敗し2回目で成功するという不具合を是正します。	2021年3月21日
165	<通関業者> 外為法 裏書情報呼出し(JTB) 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 外為法 裏書情報登録(事前確認(原産地別裏書))(JTA03) 外為法 裏書情報登録(事前確認(取引明細別裏書))(JTA04)	2020年度機能追加による改修 <蔵出等輸入申告における外為法電子ライセンス有効期間チェックの変更>	輸入の裏書登録業務において、蔵出申告/移出申告/総保出申告/再蔵入申告/再移入申告/再総保入申告の場合は、ライセンスの有効期限チェックをしないように変更します。	2021年3月21日
164	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 20. 0) 交付イメージ	2020年度機能追加による改修 <誓約書の変更の追加>	事前同意相談申請の「事前相談区分」に「誓約書の変更」を追加します。	2021年3月21日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
163	<輸出入者> 外為法 履行報告等申請(JAH)	2020年度機能追加による改修 <汎用申請の電子化>	現在NACCSIにて申請対象外となっている手続きに対応するため、汎用申請の電子申請手続きを追加します。 ※汎用申請の電子申請手続きは、既存のJAH業務(履行報告等申請)にて申請区分を追加する形で、システムの機能を修正します。	2021年3月21日
162	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.19.0)	リスト改正に伴い、「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2021年1月27日
161	<輸出入者> 外為法パーゼル移動書類交付申請(JMD)	2020年度機能追加による改修 <パーゼル移動書類交付申請手続き電子化>	パーゼル移動書類交付申請を専用で行う業務を追加します。	2021年1月17日
160	<通関業者> 外為法 突合情報登録(JTZ) 外為法 突合情報照会(JTJ)	2020年度機能追加による改修 <ワシントン関連の変更>	<p>・送状金額突合について、輸出承認(ワシントン)ライセンスの場合の突合仕様は以下の通りとなります。 OK: 申告情報の「インボイス通貨コード」に一致する「総合計価額通貨コード」が裏書されたライセンス情報に存在し、かつ、申告情報の「インボイス価格」と全ての裏書情報の「送状金額」の合計が一致する</p> <p>・統計品目番号突合について、輸入ライセンス(※)の場合の突合仕様は以下の通りとなります。 OK: 以下のいずれかの状態 <ul style="list-style-type: none"> ・申告情報の品目コードが、裏書したライセンス情報の「輸入発表統計品目番号」「関税率表番号」または「事前確認統計品目番号」(複数の場合はいずれか)と一致する ・輸入発表に基づかない輸入承認ライセンスで「関税率表番号」の登録がない場合 </p> <p>(※) 輸入割当承認同時申請様式(様式600) 輸入承認申請様式(2の2号承認含む)(様式700) 輸入2号承認申請様式(様式800) 事前確認申請様式(水産物)(様式B10) 事前確認申請様式(ワシントン)(様式B20) 事前確認申請様式(かに)(様式B30) 事前確認申請様式(まぐろ)(様式B40) 事前確認申請様式(オゾン)(様式B50)</p>	2021年1月17日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
159	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.19.0)	2020年度機能追加による改修 <ワシントン関連の変更>	<ul style="list-style-type: none"> 輸出承認申請様式(輸出令別表第2-36(ワシントン))(様式250)の申請項目を変更します。 <ul style="list-style-type: none"> 「通貨コード」、「単価」、「合価」を削除します。 「建値コード」、「建値地域名称」の1明細目を必須入力、2明細目以降を入力不可とします。 輸出承認(ワシントン)の交付イメージにおいて、以下の通り変更します。 <ul style="list-style-type: none"> 既存の「建値」「建値地域名」の表示は「***」になります。 申請項目「通貨コード」「単価」「合価」の表示は「***」になります。 申請項目「建値コード」「建値地域名」の表示位置を総合計価額の行に移動します。(「建値コード」「建値地域名」は申請項目として1明細目のみの入力に変更となります。その1明細目の内容が表示されます。) 輸入承認申請様式(2の2号承認含む)(様式700)において、ワシントン関連品目の場合の申請項目のチェックを変更します。 <ul style="list-style-type: none"> 品目コードがワシントン貨物(WCS1またはWCS2)の場合は、「関税率表番号」を任意入力とします。 	2021年1月17日
158	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.19.0) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)	2020年度機能追加による改修 <水産物の一元化>	<p>輸入割当承認同時申請(様式600)において、輸入水産物18品目を扱えるよう申請項目等を変更します。(輸入割当承認同時申請においても輸入承認申請と同等の申請が行えるよう変更します) ※輸入水産物18品目での運用は令和3年4月からを予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 「申請特殊事由コード」を追加します。 「割当方式コード」の相関チェックを変更します。 「関税率表番号」の相関チェックを変更します。 訂正申請に限り、取引明細金額欄を3欄入力できるようにします。 電子ライセンスの有効期限切れの警告メールを送信します。 	2021年1月17日
157	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	「建値コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「建値コード」のマスタファイルに、「DPU:荷卸込持込渡し」を追加します。	2020年10月8日
156	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	「品目コード」のマスタファイルの内容を変更します。 「船積地域 船積港」のガイダンスを変更します。	<p>「品目コード」のマスタファイルを変更します。 以下の対象様式にて、「HE:にしん」を追加します。 ・輸入割当申請様式(500) ・輸入承認申請様式(700)</p> <p>以下の様式については、「HE:にしん」を追加し、「PH:太平洋種にしん」及び「AH:にしん(太平洋種にしんを除く。)」を削除します。 ・輸入割当承認同時申請様式(600)</p> <p>また、「船積地域 船積港」の一部入力不要化にともない、ガイダンスを変更します。</p>	2020年10月8日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
155	<輸出入者> 外為法 突合情報登録(JTZ) 【外為法関連業務】	JTZ業務の印刷時の罫線の位置を改善	入力情報特定番号を入力した際、入力情報特定番号と罫線の重なりを防ぐため、罫線の位置を上に変更します。 ・外為法 突合結果情報(輸出)(CAK760)	2020年7月10日
154	<輸出入者> 外為法 突合情報照会(JTJ) 【外為法関連業務】	JTJ業務の画面を印刷できるよう改善	印刷用の設定を行います。 ・外為法 突合情報照会情報(輸出)(CAK762) ・外為法 突合情報照会情報(輸入)(CAK763)	2020年7月10日
153	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	「申請窓口コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「申請窓口コード:ULP」について「四国経済産業局産業部国際課」から「四国経済産業局産業部産業振興課」に名称変更します。 「申請窓口コード:SIK」について「四国経済産業局産業部国際課」から「四国経済産業局産業部産業振興課」に名称変更します。	2020年7月10日
152	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	「国コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「国コード:MK」について「MACEDONIA」から「NORTH MACEDONIA」に名称変更します。	2020年5月21日
151	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	申請書作成ソフト起動用プログラムのアイコン不備の是正	申請書ファイル(jetファイル)のアイコンが「アイコンなし(真っ白)」の状態となる不具合を是正します。	2020年3月31日
150	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	申請書作成ソフトのメッセージ文言の見直し	NACCS統合に先立ち、サブシステムという名称を削除します。	2020年3月31日
149	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	申請書作成ソフトのメールアドレスチェック仕様の見直し	NACCS統合に先立ち、メールアドレスの妥当性チェックをNACCSと同等のものに変更します。	2020年3月31日
148	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	2019年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトの申請窓口コードの個別化>	「申請窓口コード」について、申請様式ごとに現時点で申請を受付けている窓口のみ選択できるよう変更します。	2020年3月31日
147	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	2019年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトの数量単位のリスト化>	数量にかかる「単位」について、現在の手入力(フリー入力)の形式から、リスト選択の形式に変更します。	2020年3月31日
146	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.18.0)	2019年度機能追加による改修 <事前確認(水産物)のクジラ項目の削除>	事前確認(水産物)の申請様式から、クジラに係る申請項目を削除します。	2020年3月31日
145	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.1)	「事前相談区分」、「輸出販売の別」のマスタファイルの内容を変更します。	「事前相談区分」、「輸出販売の別」のマスタファイルを変更し、現時点で申請を受付けていないコードを削除します。	2020年1月22日
144	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.1)	「輸入承認種類区分」のマスタファイルの内容を変更します。	「S2:割当後委託輸入承認」を削除します。	2020年1月22日
143	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.1)	リスト改正に伴い、「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2020年1月22日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
142	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.1)	通達改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2019年10月20日
141	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.1)	事前確認(オゾン)の関連チェック処理を変更します。	事前確認(オゾン)の内容検証において、申請項目「通関予定年月日開始」、「通関予定年月日終了」の関連チェックにて、仕様上エラーではない入力が入力エラーになる事象を修正します。	2019年9月17日
140	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.1)	通達改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2019年9月17日
139	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.0)	輸入公表等の改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「品目コード」「商品コード」「種類または規格コード」のマスタファイルを変更します。	2019年7月21日
138	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.0)	2019年度機能追加による改修 <誓約書変更の区分追加>	事前同意相談申請様式にて、誓約書変更に係る区分を追加します。	2019年7月21日
137	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.17.0)	2019年度機能追加による改修 <包括許可の電子化>	包括許可の電子化に伴いシステムの申請項目を変更します。 ・委任パスワード、ならびに委任/代理の申請区分を追加します。 ・紙交付希望の有無を、「0:電子ライセンス希望」に固定します。 ・申請窓口の一覧を変更します。	2019年7月21日
136	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.16.0)	「国コード」、「申請窓口コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「国コード:SZ」について「SWAZILAND」から「ESWATINI」に名称変更します。 「申請窓口コード:FAJ」について「水産庁資源管理部漁業調整課」から「水産庁資源管理部国際課」に名称変更します。	2019年5月16日
135	<輸出入者> 外為法 申請者届出呼出し(JAJ) 外為法 申請者届出登録(JAJ01) 【貿易管理サブシステム】	平成30年度機能追加による改修 <申請者情報登録業務の追加>	外為法関連業務に、ライセンスに表示される申請者情報を登録、変更できる業務を追加します。 ・JAJ、JAJ01で、申請者名や住所等の申請者情報を変更できます。	2019年3月17日
134	<通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) 外為法 裏書情報照会(JTU) 外為法 裏書情報呼出し(JTB) 外為法 裏書情報登録(JTA04) 【貿易管理サブシステム】	平成30年度機能追加による改修 <事前確認(オゾン)の追加>	事前確認(オゾン)の電子ライセンスが追加されるため、裏書業務が変更されます。 ・JTA04で事前確認(オゾン)の電子ライセンスの裏書が行えるよう変更します。	2019年3月17日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
133	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 16. 0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請 (JAB) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 外為法 裏書情報照会(JTU) 【貿易管理サブシステム】	平成30年度機能追加による改修 <事前確認(オゾン)の追加>	事前確認(オゾン)申請の専用様式を追加し、申請書が作成できるようになります。 ・申請書作成ソフトにて事前確認(オゾン)の申請様式を追加します。 ・申請、電子ライセンス照会、ならびに通関業者指定などの各機能は、他の申請様式と同等に利用できます。	2019年3月17日
132	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 15. 0)	動作環境にJava 64ビット(OpenJDK及びOracle JDK)を追加します。	起動用プログラムにて、申請書作成ソフトを起動するJava選択の機能を追加します。 申請書作成ソフト実行環境(Java)の選択を行うメニューを追加します。	2019年2月20日
131	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 14. 0)	「輸入承認種類区分」のマスタファイルの内容を変更します。	「S3:割当後輸入2号承認」を削除します。	2019年1月9日
130	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 14. 0)	リスト改正に伴い、「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2019年1月9日
129	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 14. 0)	平成30年度機能追加による改修 <マスタ定義の変更>	「品目コード」、「割当方式コード」のマスタファイルを変更し、現時点で申請を受け付けていないコードを削除します。 対象となる申請様式は以下の通りです。 ・輸入割当申請 ・輸入割当承認同時申請 ・輸入承認申請(2の2号含む) ・事前確認(水産物)申請	2018年12月16日
128	<通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) 外為法 裏書情報照会(JTU) 外為法 裏書情報呼出し(JTB) 外為法 裏書情報登録(JTA03、JTA04) 【貿易管理サブシステム】	平成30年度機能追加による改修 <事前確認(まぐろ)の電子化>	事前確認申(まぐろ)の電子ライセンスが追加されるため、裏書業務が変更されます。 ・JTA03の業務名称を「事前確認(水産物(かにを除く))」から、「原産地別裏書」に変更します。 ・JTA04の業務名称を「事前確認(ワシントン及びかに)」から、「取引明細別裏書」に変更します。 ・JTA04で事前確認(まぐろ)の電子ライセンスの裏書が行えるよう変更します。	2018年12月16日
127	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 14. 0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請 (JAB) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 外為法 裏書情報照会(JTU) 【貿易管理サブシステム】	平成30年度機能追加による改修 <事前確認(まぐろ)の電子化>	事前確認(まぐろ)申請の専用様式を追加し、申請書が作成できるようになります。 ・まぐろ類の事前確認が水産庁へ移管されたことに伴い、これまで事前確認(水産物)申請様式にて扱われていた申請が、事前確認(まぐろ)の専用様式にて申請を行うよう変更します。 ・申請書作成ソフトにて事前確認(まぐろ)の申請様式を追加します。 ・申請、電子ライセンス照会、ならびに通関業者指定などの各機能は、他の申請様式と同等に利用できます。	2018年12月16日
126	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 13. 0)	輸入公表等の改正に伴い、各マスタの内容を変更します。	「申請様式選択」「品目コード」のマスタファイルを変更します。	2018年10月1日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
125	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.13.0)	「麻薬又は向精神薬の原材料の輸出承認について」の一部改正に伴い、「規制物質コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2018年7月15日
124	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成30年度機能追加による改修 <事前確認(かに)の通達改正>	事前確認(かに)の通達改正に伴い、確認書の交付イメージに注釈が追加されます。	2018年7月15日
123	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.13.0)	平成30年度機能追加による改修 <輸出承認の変更>	輸出承認申請の申請項目を変更します。 ・輸出承認(有害化学物質及び特定水銀)にて、特定水銀を申請する際は貨物番号「35の3」と「35の4」を同時に入力できるようになります。	2018年7月15日
122	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.13.0)	平成30年度機能追加による改修 <輸出許可の変更>	輸出許可申請の申請項目を変更します。 ・項目 「需要者(所有者) 1年以内の許可実績の有無」を追加。 ・項目 「需要者(所有者) 日系企業資本が50%以上の有無」を追加。	2018年7月15日
121	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.12.0)	輸入の申請項目「単位(数量用)」のチェックを変更します。	申請項目「単位(数量用)」の末尾に半角スペースが入力されている場合、エラーとなります。	2018年4月1日
120	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.12.0)	ロッテルダム条約改正ならびにストックホルム条約改正に伴い、「規制物質コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2018年4月1日
119	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.12.0)	輸入公表番号の変更に伴い各マスタの名称を変更します。	「申請様式選択」「品目コード」のマスタファイルを変更します。	2018年4月1日
118	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	「貨物マスタ」「省令マスタ」から選択できない項目を削除します。	・一般包括役務取引許可及び特別一般包括役務取引許可で、貨物番号は外為令別表関連のみ、省令番号は役務関連のみ、選択できるようにします。 ・輸出承認(オゾン)で選択できる貨物番号を「35のみ」とします。 ・輸出承認(バーゼル)で選択できる貨物番号を「35の2のみ」とします。	2018年3月18日
117	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	「通貨コード」のマスタからベネズエラ・ポリバル・フェルテを削除します。	・一般包括役務取引許可及び特別一般包括役務取引許可で、貨物番号は外為令別表関連のみ、省令番号は役務関連のみ、選択できるようにします。 ・輸出承認(オゾン)で選択できる貨物番号を「35のみ」とします。 ・輸出承認(バーゼル)で選択できる貨物番号を「35の2のみ」とします。	2018年3月18日
116	<輸出入者><通関業者> 外為法 通関業者指定(JCA) 外為法 指定済み通関業者照会(JCI) 外為法 指定済み通関業者解除呼出し(JCC) 外為法 指定済み通関業者解除(JCC01) 【貿易管理サブシステム】	平成29年度機能追加による改修 <通関業者指定の委任機能と実施可能期間の改善>	輸出入者は、通関業者指定の権限を通関業者へ委任できるようになります。 権限を委任された通関業者は、通関業者指定業務を実施できるようになります。 またライセンスに「有効となる日」がある場合、当該日の10日前より通関業者指定が実施できるようになります。	2018年3月18日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
115	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成29年度機能追加による改修 <許可証認証の英文表示>	輸出と事前確認の許可承認証等では、申請者情報の英文項目が追加されます。 輸入承認証は、英文の交付イメージを希望する場合に、英文ページが出力されます。	2018年3月18日
114	<輸出入者> 外為法 申請者情報照会(JAI) 【貿易管理サブシステム】	平成29年度機能追加による改修 <許可証認証の英文表示>	申請者情報に英文項目が追加されます。	2018年3月18日
113	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	平成29年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトの表示改善>	申請書作成ソフトの利便性を向上します。 ・内容検証の機能をワンクリックで起動できるボタンを追加します。 ・申請書ファイルの様式情報を表示します。 ・申請書ファイルを保存する際に、内容検証のエラーがある場合はメッセージを表示します。	2018年3月18日
112	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	平成29年度機能追加による改修 <輸入割当から輸入承認への切り替えの円滑化>	輸入承認で、割当後輸入承認を申請する際の ・割当後輸入承認の申請書を作成する際、輸入割当の申請書ファイルから流用作成できるようになります。また、輸入割当と冗長である項目を省略して申請できるようになります。 ・輸入割当証明書が書面でも、輸入承認の電子申請ができるようになります。	2018年3月18日
111	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	平成29年度機能追加による改修 <許可証認証の英文表示>	輸入承認で「S6:割当無し2の2号承認」を申請する際、英文の交付イメージを希望できるようになります。	2018年3月18日
110	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	平成29年度機能追加による改修 <事前確認(ワシントン)の変更>	事前確認(ワシントン)の申請項目を変更します。 ・項目「申請担当者 FAX」を削除。 ・項目「附属書番号」を削除。 ・項目「統計品目番号」を削除。 ・項目「輸出者」に関わる項目を削除。	2018年3月18日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
109	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	平成29年度機能追加による改修 <輸入割当、輸入承認の変更>	輸入の申請項目を変更します。 ・輸入割当の項目「船積地域 船積港(英文)」を追加。 ・輸入割当の項目「単位(数量用)(英文)」を追加。 ・輸入割当の項目「英文交付イメージの希望有無」を追加。 ・輸入承認・割当の項目「商品名(英文)」を追加。 ・輸入承認・割当の項目「船積地域 船積港(英文)」を追加。 ・輸入承認・割当の項目「単位(数量用)(英文)」を追加。 ・輸入承認・割当の項目「英文交付イメージの希望有無」を追加。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「申請担当者 FAX」を削除。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「商品名(英文)」を追加。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「原産地 国コード」を条件付き入力項目に変更。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「船積地域 国コード」を条件付き入力項目に変更。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「船積地域 船積港(英文)」を追加。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「単位(数量用)(英文)」を追加。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「輸入割当証明書番号(紙交付)」を追加。 ・輸入承認(2の2号を含む)の項目「英文交付イメージの希望有無」を追加。 ・輸入2号承認の項目「申請担当者 FAX」を削除。 ・輸入2号承認の項目「商品名(英文)」を追加。 ・輸入2号承認の項目「船積地域 船積港(英文)」を追加。 ・輸入2号承認の項目「単位(数量用)(英文)」を追加。 ・輸入2号承認の項目「英文交付イメージの希望有無」を追加。	2018年3月18日
108	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)	平成29年度機能追加による改修 <包括輸出承認の変更>	包括輸出承認申請の申請項目を変更します。 ・項目「申請担当者 FAX」を削除。	2018年3月18日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
107	<p><輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.11.0)</p>	<p>平成29年度機能追加による改修 <輸出承認の変更></p>	<p>輸出承認申請の申請項目を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸出承認(麻薬等原材料)の項目「申請担当者 FAX」を削除。 ・輸出承認(バーゼル)の項目「荷受人」に関わる企業情報(※)を削除。 ・輸出承認(バーゼル)の項目「支払人」に関わる企業情報(※)を削除。 ・輸出承認(バーゼル)の項目「申請理由」を削除。 ・輸出承認(バーゼル)の項目「需要者」に関わる企業情報(※)を削除。 ・輸出承認(バーゼル)の項目「希望有効期限」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「申請担当者 FAX」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「買主」に関わる企業情報(※)を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「荷受人」に関わる企業情報(※)を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「支払人」に関わる企業情報(※)を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「仕向地 地域名称」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「経由地 地域名称」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「取引明細 型及び等級(規格)」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「取引明細 メーカー名」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「取引明細 統計品目番号」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「取引明細 建値地域国コード」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「申請理由」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「需要者」「最終需要者 貨物」に関わる項目を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の項目「希望有効期限」を削除。 ・輸出承認(ワシントン)の訂正申請項目「有効期限延長の理由」を削除。 <p>(続き)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸出承認(有害化学物質および特定水銀)の項目「最終需要者 貨物名」を追加。 ・輸出承認(有害化学物質および特定水銀)の項目「最終需要者 数量」を追加。 ・輸出承認(有害化学物質および特定水銀)の項目「最終需要者 数量単位」を追加。 ・輸出承認(有害化学物質および特定水銀)の項目「最終需要者 金額」を追加。 ・輸出承認(有害化学物質および特定水銀)の項目「最終需要者 金額通貨コード」を追加。 <p>※企業情報の詳細内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話番号 ・事業内容 ・従業員数 ・資本金額 ・資本金通貨コード ・設立年月日 ・出資法人名称 ・出資比率 ・HPアドレス 	2018年3月18日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
106	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 10. 0)	リスト改正に伴い、「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2018年1月22日
105	<通関業者> 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 外為法 裏書情報登録(事前確認(水産物))(JTA03) 外為法 裏書情報登録(事前確認(ワシントン))(JTA04) 外為法 裏書情報呼出し(JTB) 【貿易管理サブシステム】	第6次NACCS対応による改修 <蔵出輸入申告におけるAEO対応機能の新設>	蔵出輸入(引取・特例)申告の手続きがシステム化されるため、裏書関連業務にて当該手続きが正しく扱えるように変更します。	2017年10月8日
104	<通関業者> 外為法 裏書取消情報呼出し(JTC) 外為法 裏書取消(JTC01) 【貿易管理サブシステム】	第6次NACCS対応による改修 <輸出取止め再輸入手続のシステム化>	輸出取止め再輸入の手続きがシステム化されるため、裏書関連業務にて当該手続きが正しく扱えるように変更します。	2017年10月8日
103	<通関業者> 外為法 裏書情報登録(輸出)(JTA01) 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 外為法 裏書情報登録(事前確認(水産物))(JTA03) 外為法 裏書情報登録(事前確認(ワシントン))(JTA04) 外為法 裏書取消情報呼出し(JTC) 外為法 裏書取消(JTC01) 外為法 裏書情報照会(JTU) 【貿易管理サブシステム】	第6次NACCS対応による改修 <輸出入申告業務における多欄申告対応>	申告業務において一部の入力項目の繰り返し数が増加されるため、裏書関連業務にて当該項目が正しく扱えるように変更します。	2017年10月8日
102	<輸出入者> 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 添付書類等追加申請(JAF) 外為法 履行報告申請(JAH) 【貿易管理サブシステム】	第6次NACCS対応による改修 <添付ファイルにかかるチェックの変更>	外為法関連の添付ファイル関連機能においても、6次NACCSと同等のチェック仕様に変更します。	2017年10月8日
101	<輸出入者> 外為法 申請者情報照会(JAI) 【貿易管理サブシステム】	第6次NACCS対応による改修 <マイナンバー(法人番号)にかかる対応>	申請者情報照会業務の出力項目に法人番号を追加します。	2017年10月8日
100	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1. 10. 0)	水銀条約発効に伴い、「品目コード」、「規制物質コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「品目コード」、「規制物質コード」のマスタファイルを変更します。	2017年8月16日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
99	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.10.0)	リスト改正に伴い、「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2017年6月1日
98	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.10.0)	平成29年度機能追加による改修 <関税率表改正対応>	事前確認(かに)にて、申請項目を変更します。 ・「関税率表番号」のマスタファイルを変更 ・「関税率表番号」にその他のかにに分類されるものが入力された場合のチェック処理を変更	2017年4月21日
97	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.9.0)	リスト改正に伴い、「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2017年1月7日
96	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.9.0)	平成28年度機能追加による改修 <輸出承認の申請項目の変更>	輸出承認にて、申請項目を変更します。 ・輸出承認(麻薬等原材料)の必須任意の別を変更 ・輸出承認(有害化学物質、特定水銀)の申請項目を追加、必須任意の別を変更	2016年7月17日
95	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <申請項目の共通的な変更>	システムで扱う申請様式にて、共通的に申請項目を変更します。 ・項目「申請担当者 メールアドレス」を、必須入力に変更。 ・項目「紙交付希望の有無」の入力内容を変更。 ・数値項目の入力タイプを変更 ・包括申請にて、項目「紙交付希望の有無」が有り(書面ライセンス希望)の場合、分割交付は受け付けられないよう変更 ・「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2016年3月27日
94	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <輸出許可の変更>	輸出許可申請の申請項目を変更します。 ・項目「取引明細 統計品目番号」を削除。	2016年3月27日
93	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <役務取引許可の申請項目の変更>	役務取引許可申請の申請項目を変更します。 ・項目「提供数量」の桁数を、日本語15桁から50桁に変更。	2016年3月27日
92	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <輸出承認の申請項目の変更>	輸出承認にて、申請項目を変更します。 ・一部申請項目の名称、必須任意の別を変更。 ・輸出承認(有害化学物質)の申請様式を、輸出承認(有害化学物質、特定水銀)に変更し、水銀に関する水俣条約関連の貨物に対応。	2016年3月27日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
91	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <特定包括の申請項目の変更>	特定包括輸出許可及び特定包括役務取引許可申請にて、申請項目を変更します。 ・項目「申請理由」、「CP実施誓約書の有無」を削除。	2016年3月27日
90	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <輸入割当の申請項目の変更>	輸入割当にて、申請項目を変更します。 ・項目「関税率表番号」、「商品名」を削除。 ・品目コード「STP」の名称を変更	2016年3月27日
89	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <輸入承認の申請項目の変更>	輸入承認にて、申請項目を変更します。 ・割当後輸入承認(輸入承認種類区分がS2、S3、S4)の場合、関税率表番号と商品名は入力不要。 ・水俣条約関連の品目コードを追加	2016年3月27日
88	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <輸入承認(2号)の品目の変更>	輸入承認(2号承認)にて、品目コードを変更します。 ・水俣条約関連の品目コードを追加	2016年3月27日
87	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	平成27年度機能追加による改修 <事前確認(水産物)の申請項目の変更>	事前確認(水産物)にて、申請項目を変更します。 ・項目「漁獲証明書文書番号」、「輸出証明書文書番号」を追加。 ・電子ライセンスのレイアウトを変更	2016年3月27日
86	<輸出入者> 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 【貿易管理サブシステム】	平成27年度機能追加による改修 <補足説明の追加>	申請業務を行った際、申請処理に関する補足説明を追加します。	2016年3月27日
85	<輸出入者> 外為法 取下申請(JAC) 外為法 再発行申請(JAD) 外為法 履行報告申請(JAH) 【貿易管理サブシステム】	平成27年度機能追加による改修 <担当者メールアドレスの必須化>	申請担当者メールアドレスを必須入力に変更します。	2016年3月27日
84	<輸出入者> 外為法 履行報告申請(JAH) 【貿易管理サブシステム】	平成27年度機能追加による改修 <履行報告区分の追加>	履行報告区分に「06:水銀の使用実績報告」を追加します。	2016年3月27日
83	<輸出入者><通関業者> 外為法 通関業者指定(JCA) 外為法 裏書情報呼出し(JTB) 外為法 裏書情報登録(輸出)(JTA01) 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 外為法 裏書情報登録(事前確認(水産物(かにを除く)))(JTA03) 外為法 裏書情報登録(事前確認(ワシントン及びかに))(JTA04) 【貿易管理サブシステム】	平成27年度機能追加による改修 <有効期限チェックの変更>	外為法関連の通関業務にて、有効期限の範囲内がないライセンスに対するチェックを変更します。	2016年3月27日
82	<輸出入者> 外為法 申請者情報照会(JAI) 【貿易管理サブシステム】	平成27年度機能追加による改修 <申請者情報を照会する業務の追加>	外為法関連業務に、システムに登録されている利用者情報の内容を照会する業務を追加します。	2016年3月27日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
81	<輸出入者> システムからのメール通知	平成27年度機能追加による改修 <通知機能の改善>	申請者向けのメール通知の内容が変更されます。 また輸入承認証ならびに包括ライセンスを対象として、電子ライセンスの有効期限が近付いていることがメールにて通知されるようになります。	2016年3月27日
80	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.8.0)	「国コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「国コード」のマスタファイルに以下の内容を追加します。 AB BONAIRE AC CURACAO	2016年3月27日
79	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.1)	リスト改正に伴い、「外為令別表」及び「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「外為令別表」及び「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2015年10月1日
78	<通関業者> 外為法 裏書情報呼出(JTB) 外為法 裏書情報登録(事前確認(ワシントン及びかに))(JTA04)	平成26年度機能追加による改修 <事前確認(かに)の通関制限>	事前確認申請様式(輸入公表三の7の(12)(かに))について、ロシア連邦漁業庁が発給した証明書の番号欄に記載のある電子ライセンスに対する裏書を制限します。	2015年3月29日
77	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)	平成26年度機能追加による改修 <輸出許可の帳票修正>	輸出許可申請様式のライセンスにて、「需要者(使用者)」の情報を表示するよう変更します。	2015年3月29日
76	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.1)	輸出許可の人的データ情報入力効率化の表示修正	申請項目「需要者(使用者) 使用者名」において、人的データ情報の入力の際に選択できる「〇〇と同じ」の表示内容を修正します。	2015年3月29日
75	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	輸入2の2号承認に関する品目を変更します。	「品目コード」のマスタファイルから以下の内容を削除します。 ME 医薬品類	2015年1月15日
74	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	輸入2号承認、輸入2の2号承認に関する品目を変更します。	「品目コード」のマスタファイルを変更します。 以下の品目コードは、2号承認品目から、2の2号承認品目へ変更されます。 ・TA24 ダイヤモンド(関税率表第7102・10号、第7102・21号及び第7102・31号に掲げる貨物に該当するもの。ただし、輸入公表三の8の(7)の手続により輸入されるものを除く。)	2014年12月21日
73	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <「省令番号」のマスタ変更>	「省令番号」のマスタファイルに以下のコードを追加します。 ・3-1-9の2-イ(補修品に限る)	2014年11月30日
72	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <事前同意相談の変更>	事前同意相談申請様式について、以下の申請項目を変更します。 ・申請項目「省令番号」の文字数を、最大20桁に変更します。	2014年11月30日
71	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <特定包括輸出許可の変更>	特定包括輸出許可及び特定包括役務取引許可申請様式について、以下を変更します。 ・申請項目「省令番号」の文字数を、最大20桁に変更します。 ・交付イメージに「特定包括輸出許可申請に係る貨物の範囲又は特定包括役務取引許可申請に係る役務取引の内容」を追加します。	2014年11月30日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
70	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <一般包括役務取引許可の変更>	一般包括役務取引許可及び特別一般包括役務取引許可申請様式について、以下の申請項目を変更します。 ・申請項目「省令番号」の文字数を、最大20桁に変更します。	2014年11月30日
69	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <一般包括輸出許可の変更>	一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可及び特別一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可申請様式について、以下の申請項目を変更します。 ・申請項目「省令番号」の文字数を、最大20桁に変更します。 ・申請項目「設計、製造、使用の技術の別」を削除します。 ・申請項目「技術明細内容」の名称を、「使用に係るプログラムの有無とその内容」に変更します。 ・申請項目「使用に係るプログラムの提供先」を削除します。	2014年11月30日
68	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <役務取引許可の変更>	役務取引許可申請様式について、以下の申請項目を変更します。 ・申請項目「省令番号」の文字数を、最大20桁に変更します。	2014年11月30日
67	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.7.0)	平成26年度機能追加による改修 <輸出許可の変更>	輸出許可申請様式について、以下の申請項目を変更します。 ・申請項目「省令項番 省令番号」の文字数を、最大20桁に変更します。 ・申請項目「総合計価額建値コード」を必須入力に変更します。 ・申請項目「需要者」に係る項目の名称を、「需要者(所有者)」に変更します。 ・申請項目「使用者」に係る項目の名称を、「需要者(使用者)」に変更します。 ・申請項目「需要者 貨物設置予定工場名」の名称を、「需要者(所有者) 使用工場等名称」に変更します。 ・申請項目「需要者 貨物設置予定工場住所」の名称を、「需要者(所有者) 使用工場等所在地」に変更します。	2014年11月30日
66	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.6.0)	輸入2号承認に関する品目を変更します。	「国コード」及び輸入2号承認の「品目コード」のマスタファイルを変更します。	2014年9月15日
65	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.6.0)	リスト改正に伴い、「外為令別表」及び「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「外為令別表」及び「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2014年9月15日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
64	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.6.0) 【貿易管理サブシステム】	平成26年度機能追加による改修 <事前確認(水産物)の変更>	事前確認(水産物)の商品コード、種類又は規格コードの一覧を変更します。 また、以下の申請項目の入力条件を変更します。 ・申請項目「通貨コード」を条件付き入力項目に変更します。 ・申請項目「合計金額」を条件付き入力項目に変更します。 ・申請項目「合計金額(US\$)」の入力条件を変更します。 ・申請項目「入港予定港」を条件付き入力項目に変更します。 ・申請項目「入港予定年月日開始」を条件付き入力項目に変更します。 ・申請項目「入港予定年月日終了」を条件付き入力項目に変更します。 ・申請項目「販売予定先」を削除します。 ・申請項目「通関予定年月日開始」を削除します。 ・申請項目「通関予定年月日終了」を削除します。 ・申請項目「通関予定年月」を削除します。 ・申請項目「通関予定数量」を削除します。 ・申請項目「通関予定数量単位」を削除します。	2014年6月29日
63	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.5.0) 【貿易管理サブシステム】	「通貨コード」のマスタにベトナム・ドンを追加します。	「通貨コード」のマスタファイルにて以下のコードを追加 VND ベトナム・ドン	2014年3月30日
62	<通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) 外為法 裏書情報照会(JTU) 外為法 裏書情報呼出し(事前確認(水産物)、事前確認(ワシントン))(JTB) 外為法 裏書情報登録(事前確認(水産物))(JTA03) 外為法 裏書情報登録(事前確認(ワシントン))(JTA04) 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <事前確認(かに)の電子化>	事前確認申請様式(輸入公表三の7の(12)(かに))の電子ライセンスについて通関が行えるようになります。 ・JTA03業務の名称を「事前確認(水産物)」から「事前確認(水産物(かにを除く))」に変更します。 ・JTA04業務の名称を「事前確認(ワシントン)」から「事前確認(ワシントン及びかに)」に変更します。それに伴い、事前確認(かに)の裏書が行えるようになります。 ・JTA04業務に「かに商品名」を追加します。	2014年3月30日
61	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.5.0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 外為法 裏書情報照会(JTU) 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <事前確認(かに)の電子化>	事前確認申請様式(輸入公表三の7の(12)(かに))の電子申請手続きを新規追加し、申請書が作成できるようになります。 ・事前確認(かに)の新規申請様式を申請書作成ソフトに追加します。 ・申請の機能は他の申請と同等に利用できます。	2014年3月30日
60	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.5.0) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <事前確認(ワシントン)の変更>	事前確認(ワシントン)の申請項目の入力条件を変更します。 ・申請項目「形態区分」の入力条件を変更します。 ・申請項目「ソースコード」の入力条件を変更します。 ・交付イメージの「報告欄」ページを削除します。	2014年3月30日
59	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.5.0) 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <事前確認(水産物)の種類又は規格の追加>	事前確認(水産物)の品目「MERO:めろ」について、商品「TOP:TOP(まじえらんあいなめ)」及び「TOA:TOA(らいぎよだまし)」に紐付く、種類又は規格「OTM:首」を追加します。	2014年3月30日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
58	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.5.0) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <一括輸出承認(麻薬等原材料)の変更>	一括輸出承認申請(輸出令別表第2-21の3(麻薬等原材料))の申請を、「包括輸出承認申請(輸出令別表第2-21の3(麻薬等原材料))」に変更します。 ・申請項目「包括申請区分」を追加し、一般包括輸出承認(包括承認取扱要領別紙に掲げる地域向けのライセンス)または特定包括輸出承認(従来のライセンス)を選択できるよう変更します。	2014年3月30日
57	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.5.0) 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <輸出承認(麻薬等原材料)の変更>	申請項目「新規・継続の別」を削除します。	2014年3月30日
56	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <一括輸出承認証の需要者削除>	一括輸出承認申請様式(輸出令別表第2-21の3(麻薬等原材料))の交付イメージから需要者の情報を削除します。 なお、申請項目としての需要者には変更ありません。	2013年11月17日
55	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 外為法 裏書情報照会(JTU) <通関業者> 外為法 裏書情報呼出し(事前確認(ワシントン))(JTB) 外為法 裏書情報登録(事前確認(ワシントン))(JTA04) 【貿易管理サブシステム】	平成25年度機能追加による改修 <備考欄の追加>	事前確認(ワシントン)の裏書の備考を追加します。	2013年11月17日
54	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.1)	リスト改正に伴い、「外為令別表」及び「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルの内容を変更します。	「外為令別表」及び「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを変更します。	2013年10月30日
53	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.1)	ロッテルダム条約附属書Ⅲの化学物質追加に伴い、「規制物質コード」のマスタファイルの内容を変更します。	「規制物質コード」のマスタファイルにて以下のコードを追加/変更します。 010030 アルジカルブ 010035 アルドリン 010040 アジンホスメチル 010332 商業用オクタブロモジフェニルエーテル(ヘキサブロモジフェニルエーテル、ヘプタブロモジフェニルエーテルを含む。) 010334 商業用ペンタブロモジフェニルエーテル(テトラブロモジフェニルエーテル、ペンタブロモジフェニルエーテルを含む。) 010336 ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタンスルホン酸塩、ペルフルオロオクタンスルホンアミド及びペルフルオロオクタンスルホニル化合物(ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタンスルホン酸カリウム、ペルフルオロオクタンスルホン酸リチウム、ペルフルオロオクタンスルホン酸アンモニウム、ペルフルオロオクタンスルホン酸ジエタノールアンモニウム、ペルフルオロオクタンスルホン酸テトラエチルアンモニウム、ペルフルオロオクタンスルホン酸ジデシルジメチルアンモニウム、N-エチルペルフルオロオクタンスルホンアミド、N-メチルペルフルオロオクタンスルホンアミド、N-エチル-N-(2-ヒドロキシエチル)ペルフルオロオクタンスルホンアミド、N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチルペルフルオロオクタンスルホンアミド、ペルフルオロオクタンスルホニルフルオリドを含む。)	2013年8月10日
52	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.1)	「国コード」のマスタファイルに一部無効な国が登録されていたため、内容を変更します。	「国コード」のマスタファイルから以下の内容を削除します。 AN NETH.ANTILLES	2013年3月14日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
51	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.1)	Excelからのコピー及び貼り付け処理を改善します。	Excelからコピー及び貼り付けをした場合に終端行の次のセルが空白とならないよう改善します。	2012年12月10日
50	<輸出入者> 外為法 履行報告申請(JAH) 【貿易管理サブシステム】	平成24年度機能追加による改修 <履行報告等申請の追加>	履行報告の電子申請手続きを追加します。 ・交付済の電子ライセンスに対して、履行報告の添付ファイルを申請するための専用業務(外為法 履行報告申請(JAH))をNACCSに追加します。 ※一般包括申請のライセンスについては現時点では対応しておりません。(ひきつづき、書面での申請をお願いいたします)	2012年9月1日
49	<輸出入者> 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 補正申請(JAB) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成24年度機能追加による改修 <事前同意相談申請の追加>	事前同意相談の電子申請手続きを追加します。 ・事前同意相談の新規申請様式を申請書作成ソフトに追加します。 ・申請の機能は他の申請と同等に利用できます。	2012年9月1日
48	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.0) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成24年度機能追加による改修 <特定包括輸出許可と特定包括役務取引許可の統合>	特定包括輸出許可の申請を、「特定包括輸出許可及び特定包括役務取引許可申請書」とし、これまでの特定包括役務取引許可と統合します。 また、申請項目の一部を変更します。 ・申請項目「経由地 その他」を追加します。 ・申請項目「設計、製造、使用の技術の別」を追加します。 ・申請項目「技術明細内容」を追加します。 ・「買主」、「荷受人」、「需要者」に関する繰返し数を100に変更します。 ※特定包括役務取引許可申請については、新規申請の受付を廃止します。	2012年9月1日
47	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.0) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】	平成24年度機能追加による改修 <一般包括輸出許可の変更>	一般包括輸出許可の申請を、「一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可及び特別一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可申請」とし、役務の内容と併せて申請できるよう変更します。 また、申請項目の一部を変更します。 ・申請項目「許可の範囲」を追加します。 ・申請項目「貨物役務区分」を追加します。 ・申請項目「設計、製造、使用の技術の別」を追加します。 ・申請項目「技術明細内容」を追加します。 ・申請項目「使用に係るプログラムの提供先」を追加します。	2012年9月1日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
46	<p><輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.0) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】</p>	<p>平成24年度機能追加による改修 <役務許可の申請項目の変更></p>	<p>役務取引許可申請の申請項目の一部を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「契約相手」に関する繰り返し数を8に変更します。 ・「契約相手」の繰り返し数の拡張に伴い、交付イメージに繰り返しページを追加します。 ・「契約相手」に関する申請項目を「※人的資源の変更内容」の通りに変更します。 ・「需要者」に関する申請項目を「※人的資源の変更内容」の通りに変更します。 ・申請項目「需要者 貨物設置予定工場名」を「需要者 利用する場所の名称」に名称変更します。 ・申請項目「需要者 貨物設置予定工場住所」を「需要者 利用する場所の住所」に名称変更します。 ・申請項目「取引の相手方が技術情報を受領する場所」を必須入力項目に変更します。 ・申請項目「訂正理由」を必須入力項目に変更します。 ・申請項目「契約年月日」を任意入力項目に変更します。 ・申請項目「支払人 電話番号」を削除します。 <p>※人的資源の変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「電話番号」を削除します。 ・「事業概要」を「事業内容」に名称変更します。 ・「年間売上」を追加します。 ・「年間売上通貨コード」を追加します。 ・「出資者」に関する情報(出資法人名称、事業内容、HPアドレス、出資比率、国籍)を追加します。(10繰り返し) ・「役員」に関する情報(氏名、肩書、国籍)を追加します。(10繰り返し) ・「主要取引先」に関する情報(主要取引先名、事業内容、HPアドレス、国籍)を追加します。(10繰り返し) 	<p>2012年9月1日</p>

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
45	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.4.0) 【貿易管理サブシステム】	平成24年度機能追加による改修 <輸出許可の申請項目の変更>	輸出許可申請の申請項目の一部を変更します。 <ul style="list-style-type: none"> 申請項目「仕向地 地域名称」を必須入力項目に変更します。 申請項目「経由地 地域名称」を必須入力項目に変更します。 申請項目「取引明細 メーカー名」を「取引明細 製造者名」(必須入力)に変更します。 申請項目「訂正理由」を必須入力項目に変更します。 「買主」に関する申請項目を「※人的資源の変更内容」の通りに変更します。 「荷受人」に関する申請項目を「※人的資源の変更内容」の通りに変更します。 「仲介者」に関する申請項目を追加します。 「支払人」に関する申請項目を削除します。 「需要者」に関する申請項目を「※人的資源の変更内容」の通りに変更します。 「使用者」に関する申請項目を追加します。 申請項目「使用目的」を追加します。 申請項目「使用方法」を追加します。 申請項目「取引経緯」を追加します。 申請項目「その他(積戻しの有無の説明など)」を追加します。 申請項目「貨物の用途」を削除します。 申請項目「契約年月日」を任意入力項目に変更します。 <p>※人的資源の変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 「電話番号」を削除します。 「事業概要」を「事業内容」に名称変更します。 「年間売上」を追加します。 「年間売上通貨コード」を追加します。 「出資者」に関する情報(出資法人名称、事業内容、HPアドレス、出資比率、国籍)を追加します。(10繰り返し) 「役員」に関する情報(氏名、肩書、国籍)を追加します。(10繰り返し) 「主要取引先」に関する情報(主要取引先名、事業内容、HPアドレス、国籍)を追加します。(10繰り返し) 	2012年9月1日
44	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.3.1)	最新の申請書ファイルであることのチェックを追加します。	古いバージョンの申請書ファイルが扱われた場合に、内容検証にてエラーメッセージを表示するようチェックを追加いたします。 これにより、古い申請書ファイルと知らずに申請してしまう問題が軽減されます。	2012年4月1日
43	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.3.0)	平成23年度機能追加による改修 <内容検証の拡充>	申請書作成ソフトの、輸出許可申請および輸出承認申請において、総合計価格が取引明細の合価の総合計と一致しない場合は、内容検証にて「注意」を表示するよう改善します。	2012年3月25日
42	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.3.0)	平成23年度機能追加による改修 <人的データの入力の効率化>	申請書作成ソフトの、輸出許可申請および輸出承認申請において、「荷受人」「支払人」「需要者」の人的データ情報の入力の際に、「〇〇と同じ」を選択できるよう改善します。	2012年3月25日
41	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.3.0) 【貿易管理サブシステム】	平成23年度機能追加による改修 <輸出承認(有害化学物質)の電子化>	輸出承認申請(輸出令別表第35の3(有害化学物質))の電子申請手続きが新規追加され、申請、通関が行えるようになります。	2012年3月25日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
40	<p><輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.3.0) 【貿易管理サブシステム】</p>	<p>平成23年度機能追加による改修 <申請項目の見直し> <貨物役務同時申請の関連付け> <一般包括と特別一般包括の選択></p>	<p><輸出許可> ・申請項目「経由地」の繰返し数を3から4に変更します。 ・申請項目「経由地 その他」(仕向地の繰返しに属す、日本語30文字、任意入力)を追加します。 ・申請項目「申請理由」を必須項目に変更します。 ・申請項目「同時申請用整理番号」を追加し、役務との同時申請の際に、それぞれの案件に関連付けが行えるよう機能を追加します。</p> <p><役務許可> ・申請項目「取引の相手方が技術情報を受領する場所」(日本語200文字、任意入力)を追加します。 ・申請項目「申請理由」を必須項目に変更します。 ・申請項目「同時申請用整理番号」を追加し、貨物との同時申請の際に、それぞれの案件に関連付けが行えるよう機能を追加します。</p> <p><輸出承認(麻薬等原材料)> ・申請項目「規制物質コード」(英数字6文字、必須入力)を追加します。</p> <p><一般包括輸出許可> ・申請項目「包括申請区分」を追加し、一般包括(輸出貿易管理令別表第3に掲げる地域に限定したライセンス)または特別一般包括(従来のライセンス)を選択できるよう変更します。</p> <p><一般包括役務許可> ・申請項目「契約相手」に係る全項目を削除します。 ・申請項目「支払人」に係る全項目を削除します。 ・申請項目「需要者」に係る全項目を削除します。 ・申請項目「包括申請区分」を追加し、一般包括(輸出貿易管理令別表第3に掲げる地域に限定したライセンス)または特別一般包括(従来のライセンス)を選択できるよう変更します。</p>	2012年3月25日
39	<p><輸出入者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】</p>	<p>平成23年度機能追加による改修 <裏書実績の合計ページの追加></p>	<p>輸入承認の交付イメージの最終ページに、月別の裏書実績の合計を追加します。</p>	2012年3月25日
38	<p><輸出入者> 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請(JAA) 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS)※交付イメージ 【貿易管理サブシステム】</p>	<p>平成23年度機能追加による改修 <レート計算の端数処理の変更></p>	<p>輸入において、金額割当の米ドルとのレート計算の端数処理を、「小数第3位以下があれば切り上げ、小数点以下第2位までの金額(下3桁以降は000と表記する)」に変更します。</p>	2012年3月25日
37	<p><輸出入者> 外為法 進捗状況照会(JAP) 【貿易管理サブシステム】</p>	<p>平成23年度機能追加による改修 <申請処理ステータスの改善></p>	<p>①紙交付の場合において、申請者へ交付の通知メールが送付されるタイミングで、申請処理ステータスが「交付済」と表示されるよう改善されます。 ②補正依頼中の場合において、補正の受付が行われたタイミングで、申請処理ステータスが「補正受理待」と表示されるよう改善されます。</p>	2012年3月25日
36	<p><輸出入者><通関業者> 外為法 通関業者指定(JCA) 【貿易管理サブシステム】</p>	<p>平成23年度機能追加による改修 <通関業者指定の一括登録> <裏書のないライセンスの通関業者指定></p>	<p>①通関業者指定を複数一括で登録できるよう改善されます。 ②裏書のない役務ライセンスについても、通関業者指定ができるよう変更されます。これにより、通関業者がJTS業務を利用して、役務ライセンスを参照できるようになります。</p>	2012年3月25日
35	<p><通関業者> 外為法 裏書情報登録(事前確認(水産物(JTA03))</p>	<p>平成23年度機能追加による改修 <名称ラベルの変更></p>	<p>JTA03業務の名称を、「事前確認(魚介類)」から「事前確認(水産物)」へ変更します。</p>	2012年3月25日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
34	<通関業者> 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 【貿易管理サブシステム】	平成23年度機能追加による改修 <備考欄の拡張>	裏書の金額備考および数量備考の入力可能文字を、全角35文字から全角80文字に拡張します。	2012年3月25日
33	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.2.0) 【貿易管理サブシステム】	平成23年度機能追加による改修 <一括輸出承認(麻薬等原材料)の電子化>	輸出令別表2第21-3項(麻薬等原材料)の包括の電子申請手続きが新規追加され、申請、通関が行えるようになります。	2012年2月26日
32	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.2.0) 【貿易管理サブシステム】	平成23年度機能追加による改修 <特定代理による申請>	輸出承認(ワシントン)にて、特定代理による申請が可能となります。これにより、システムの利用者届出を行っていない個人等から委任を受けた業者が、代理申請を行えるようになります。	2012年2月26日
31	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.2.0)	平成23年度機能追加による改修 <カーソルを合わせただけで入力を可能とする>	申請書作成ソフトの入力欄は、カーソルを合わせただけで入力できるよう改善されます。	2012年2月26日
30	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.2.0)	平成23年度機能追加による改修 <改行不可項目を折り返して表示>	申請書作成ソフトの改行がないテキスト項目は、入力文字数に応じて欄の大きさが可変になります。これにより、入力内容の全体が表示されるよう改善されます。	2012年2月26日
29	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.2.0)	平成23年度機能追加による改修 <ガイダンス枠の拡大縮小の改善>	申請書作成ソフトの画面サイズを大きくした場合、ガイダンス枠のサイズは固定化されるようになります。これまでは、画面サイズを大きくした場合にガイダンス枠のサイズも大きくなり、見栄えが悪くなっていましたが、改善されます。	2012年2月26日
28	<輸出入者> 進捗状況通知メール(【交付済】の通知) 【貿易管理サブシステム】	平成23年度機能追加による改修 <申請者メール内容の改善>	交付時の申請者メールの内容に、許可承認証等番号が追記されます。これにより、許可承認証等番号の照会の手間が省けるようになります。	2012年2月26日
27	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.2) 【貿易管理サブシステム】	申請書作成ソフトの印刷画面で、一部の申請様式タイトルに誤りがある。	印刷画面の申請様式タイトルを修正いたします。	2011年8月27日
26	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.1) 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請 (JAA) 外為法 補正申請 (JAB) 外為法 取下申請 (JAC) 外為法 再発行申請 (JAD) 【貿易管理サブシステム】	メールアドレスの妥当性をチェックする処理を追加します。	メールアドレスが入力された場合に、その妥当性をチェックする処理を追加いたします。これにより、入力ミスのあるメールアドレスが混入してしまう問題が軽減されます。なお、チェック処理は、「メールアドレスの形式に沿っているか」を判定するものとなります。そのため、存在しないメールアドレスであっても、形式的に妥当な入力が行われている場合はエラーにはなりませんので、最終的な入力内容のご確認を引き続き行っていただくよう、お願いいたします。	2011年5月15日
25	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.1) 【貿易管理サブシステム】	申請書作成ソフトで、日付項目にyyyy/mm/dd形式以外が入力されていても、内容検証にてエラーとならないケースがある。	日付項目にyyyy/mm/dd形式以外が入力されていた場合は、内容検証にてエラーを表示するよう処理を修正いたします。これにより、入力ミスのある日付が混入してしまう問題がなくなります。	2011年5月15日
24	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.0) 【貿易管理サブシステム】	申請書作成ソフトで、ワードやエクセルからコピーする際に、改行が含まれているデータをコピーした場合に、貼り付け先の項目が改行不可の項目でも改行が貼り付いてしまう。	「改行が含まれているデータを貼り付けた時」及び「申請書の内容を保存する時」に、項目の改行コードを取り除く処理を追加いたします。これにより、改行不可の項目に、改行が混入してしまう問題がなくなります。	2011年1月23日
23	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.0) 【貿易管理サブシステム】	インコタームズ2010が2011年1月1日より発効されました。これにより、「建値コード」のマスタファイルの内容が変更になります。	「建値コード」のマスタファイルに以下の内容を追加します。 DAT ターミナル持込渡 DAP 仕向地持込渡	2011年1月23日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
22	<輸出入者> 外為法 取下申請(JAC) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <取下申請の実施可能タイミングの改善>	現状、取下げ申請は、取下げ元の申請が「受理済」にならないと実施できませんでしたが、「受理待」の状態でも実施可能になります。	2011年1月23日
21	<輸出入者> 進捗状況通知メール (審査者からの申請者への【業務連絡】の通知があるとき) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <「【NACCS-貿易管理サブシステム】業務連絡」の新規追加内容>	審査者から申請者宛に、任意の連絡事項をメールで送付する機能を追加します。これにより、審査者から申請者宛に、申請書の審査に関する何らかの連絡事項がある場合にメールにて確認ができるようになります。	2011年1月23日
20	<輸出入者> 進捗状況通知メール (【不受理】の通知) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <メールタイトル【NACCS-貿易管理サブシステム】進捗状況[不受理]のお知らせ>の改善>	審査者がシステムに登録している「不受理とした理由」を不受理通知メールの本文に記載するように変更します。これにより、申請書が不受理となった理由を、メールにて確認できるようになります。	2011年1月23日
19	<輸出入者> 進捗状況通知メール (添付書類追加申請の【受付通知】) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <メールタイトル【NACCS-貿易管理サブシステム】進捗状況[添付書類追加済]のお知らせ>の改善>	メールの本文に、「添付先申請書の整理番号」を記載するように変更します。これにより、整理番号何番の申請書に添付書類を追加したのかメールにて確認できるようになります。 なお現在のメール本文に記載している「添付書類追加申請の整理番号」については、「添付先申請書の整理番号」と混同しないようにするため「整理番号」ではなく「システム受付番号」という表現に変更します。	2011年1月23日
18	<輸出入者> 進捗状況通知メール (割当のある輸入承認申請の【受付通知】) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <メールタイトル【NACCS-貿易管理サブシステム】進捗状況[受理待]のお知らせ>の改善>	申請した輸入承認申請により、割当の未承認数(審査中の申請書を含む)を超過した場合、超過している旨を受付通知にてお知らせいたします。 これにより、割当数に対して、今回の承認申請により、どの程度超過しているかメールにて確認ができるようになります。	2011年1月23日
17	<通関業者> 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <(輸入承認)裏書入力チェックの改善>	① 数量割当でも「通関金額」が必須入力になります。これにより、数量割当の裏書実績の事後確認で「通関金額」の累計が確認できるようになります。 ② 「たらのすり身」などの換算が必要な品目の場合に、「換算係数」と「送状数量」の乗算結果が「換算数量」と一致するかチェックします。これにより、「換算係数」「換算数量」の誤入力を防止します。 ③ 「通関数量」または「通関金額」の合計でも残数チェックを行い、オーバーした場合は、画面にワーニングを表示します。これにより、「通関数量」または「通関金額」での残数オーバーに気づけるようになります。	2011年1月23日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
16	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS※輸入) 外為法 裏書情報照会(JTU※輸入) <通関業者> 外為法 裏書情報呼出し(輸入)(JTB) 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <(輸入承認)通関数量、通関金額での残数量表示>	輸入承認ライセンスの残数表示欄に、「通関数量(数量割当)」または「通関金額(金額割当)」の合計での残数量を表示します。これにより、「送状数量(送状金額)」の実績/残数だけでなく、「通関数量(通関金額)」の実績/残数も合わせてチェックすることができるようになります。	2011年1月23日
15	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) ※PDF帳票 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <電子ライセンスPDFの裏書事後訂正情報の表示>	電子ライセンスPDFにて、税関許可後に、「裏書事後訂正」が行われた裏書については、申告番号の下に“(事後訂正済)”の文言を表示します。	2011年1月23日
14	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <電子ライセンス情報の残数確認>	出力結果画面に、各様式毎の「電子ライセンスの裏書残数量」を画面に表示します。様式毎に画面出力内容、レイアウトが異なりますので業務仕様書にてご確認をお願いします。これにより、裏書登録前に電子ライセンスを照会する事で「残数量」の確認が可能になります。	2011年1月23日
13	<輸出入者> 外為法 進捗状況照会(JAP) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <進捗状況照会の絞り込み状況の改善>	「状況」の選択項目に「3: 処分済(交付済を除く)」を追加しました。これにより「不受理」や「取下済」となった申請と、「交付済」となったライセンスを区別して絞り込む事ができるようになります。	2011年1月23日
12	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.0) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトの申請項目見直し>	<輸入割当申請><輸入承認・割当申請><輸入承認申請> ・申請項目「取引明細 金額」を「金額」に名称変更します。 ・申請項目「取引明細 通貨コード」を「単位(金額用)」に名称変更します。 ・申請項目「取引明細 貿易条件建値コード」を「貿易条件建値コード」に名称変更します。 ・申請項目「数量単位」を「単位(数量用)」に名称変更します。 <輸入承認申請> ・申請項目「輸入割当証明書取得年月日」を「割当無しの2の2号承認申請」以外は必須項目とします。 <輸入2号承認申請> ・申請項目「商品の説明及び用途」を任意項目とします。 <事前確認申請様式(輸入公表三の7の(2),(3),(4)及び(5)(水産物))> ・様式名に使用している(魚介類)の表現を(水産物)に名称変更します。 ・電子ライセンスの「訂正申請の様式」を追加します。(※様式コード:B19) ・申請項目「船積地域 船積港」を必須項目とします。	2011年1月23日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
11	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.1.0) 【貿易管理サブシステム】	平成22年度機能追加による改修 <申請書作成ソフトの機能改善>	①「申請書作成ソフト」の申請内容の入力で、マウス操作によるコピー&ペーストが可能になります。これにより、マイクロソフト社のExcelの表やWordの文章をマウス操作でコピーして、申請内容に貼り付けることができるようになります。 ②内容検証の結果表示で「NG」を赤字表示することで、見やすくします。 ③ガイダンス表示の背景を薄い黄色、プログレスバーの背景色を水色に変更することで、見やすくします。 ④ファイル名をタイトルバーに表示します。また“別名で保存”時に、編集元のファイル名が表示されるようになります。	2011年1月23日
10	<輸出入者> 申請書作成ソフト(バージョン1.0.1) 【貿易管理サブシステム】	「外国為替令及び輸出貿易管理令の一部を改正」にて「外為令別表」および「輸出令別表第1」の項番の変更があったため、「申請書作成ソフト」のマスタファイルについても、コードの追加・変更を実施します。	「申請書作成ソフト」に組み込まれている「外為令別表」および「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタファイルを修正いたしました。 <「外為令別表」および「輸出令別表第1」の「貨物番号」「省令番号」のマスタ情報を参照している申請様式> ・輸出許可申請 ・役務取引許可申請 ・一般包括輸出許可申請 ・一般包括役務取引許可申請 ・特定包括輸出許可申請 ・特定包括役務取引許可申請	2010年12月24日
9	<システム> 通関実績組込処理	通関実績組込処理にて例外が発生し、組込に失敗した。「①」「キ。」などの貿易管理サブシステムで対象外としている文字が通関実績ファイルの記事欄(日本語項目)に入力されていた場合に当該事象が発生する。	EUC-JPIに規定される第13区の文字を対象に、組込処理が正常に動作するように改修する。	2010年4月18日
8	<通関業者> 外為法 申告情報取得(JTE、JTI)	許可後の裏書訂正にて、JTBにて「利用者コードが申告を行った利用者コードと異なる」旨のエラーが出力され、裏書が実施できない。 輸入申告で、BP承認、許可前引取承認など税関で申告の承認・許可が2度行われるケースで、1回目の承認後に、申告内容を変更する業務を行った場合に発生。 影響業務:JTB 外為法 裏書情報呼出し	税関許可時に申告データの利用者コードを更新しないように改修する。 リリース後に調査を実施し、必要に応じて不正データのパッチ作業を実施する。	2010年4月18日
7	<輸出入者><通関業者> 外為法 電子ライセンス情報照会(JTS) 外為法 裏書情報照会情報(JTU)等 【貿易管理サブシステム】	利用者側で確認できるエラー内容で、「システム管理者に連絡してください。」と表示されるエラーメッセージがあり、適切な内容ではありませんでした。	以下業務(※参照)のエラーメッセージを修正します。 ①MSGN3013「該当電子ライセンスに対して、通関業者指定されているか確認してください。」 ②MSGN3053「当該電子ライセンスの申請者であるか確認してください。」 ③MSGN4102「当該電子ライセンスの申請者であるか確認してください。」 ※ <輸出入者> ①(JTS、JTU) ②(JTU) ③(JTS、JCA、JCI、JCC、JCC01) <通関業者> ①(JTS、JTB、JTA01、JTA02、JTA03、JTA04、JTU) ②(JTU) ③(JTS)	2010年4月1日

【外為法関連業務】修正履歴

項番	修正対象業務(資料)	事象	修正内容	リリース時期
6	<輸出入者> 外為法 再発行申請(JAD)等 <通関業者> 外為法裏書情報登録(輸出)(JTA01)等 【貿易管理サブシステム】	メッセージ:MSGN1029の内容について、「①など」の文字を入力した際に、「入力値は指定の桁数を超過しています。」と表示され、適切な内容ではありませんでした。	「①など」の文字を入力した際に、「入力が許可されていない文字が含まれています。」のメッセージ内容に修正します。	2010年4月1日
5	<通関業者> 外為法裏書情報登録(輸入)(JTA02) 【貿易管理サブシステム】	メッセージ:MSGN2017の内容に誤りがあり、「ショーテイズ利用数量」ではなく「ショーテイズ数量」の文言になっておりました。	「ショーテイズ数量」でなく「ショーテイズ利用数量」の文言に修正します。 修正後のメッセージ内容:「欄番号が設定されている項目にショーテイズ利用数量を入力してください。」	2010年4月1日
4	<通関業者> 外為法裏書情報登録(輸入)(JTA02)等 【貿易管理サブシステム】	裏書登録時に裏書情報登録業務で申告の建値を入力する際、建値コードに「C&I」が入力できませんでした。	「国コード」「通貨コード」「建値コード」の入力チェックを「半角英数字のみ」から「半角英数字記号のみ」に修正し、「&」文字等が入力可能となるよう修正します。	2010年3月5日
3	<輸出入者> 外為法 補正申請 (JAB) 【貿易管理サブシステム】	JAB業務による「E0013」について、エラーメッセージの内容、および処置の文言が下記の通りとなっております。 内容:整理番号の採番に失敗しました。 処置:システム管理者に連絡してください。	「E0013」エラー(整理番号の採番に失敗しました)について、エラーメッセージの内容、および処置の文言を下記の通り修正します。 内容:指定された補正元整理番号に誤りがあります。 処置:補正申請は審査者から補正依頼された案件に限り申請可能です。指定した補正元整理番号に誤りがないか確認してください。	2010年3月5日
2	<通関業者> 外為法裏書情報登録(輸入)(JTA02) 【貿易管理サブシステム】	複数の欄の申告に対し、ある品目に対して数量割当の輸入裏書登録を行い、それ以外の品目が対象外であった際に不要な欄を削除すると、「E0044」エラー(入力された単位コードが電子ライセンスの単位コードと異なっております)となり、削除できませんでした。	不要な欄に対して、数量入力をせずに送信すれば、裏書に表示されないように、プログラム修正を行います。 ※リリースまでの運用対処としては、裏書が必要な品目と不要な品目で申告を分けていただくか、不要な欄に対しては送状数量、通関数量を「0(ゼロ)」と入力するようにしてください。その場合、ライセンスの通関欄には送状数量、通関数量が「0(ゼロ)」と表示されますが、無視していただいても構いません。	2010年3月5日
1	<通関業者> 外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02) 【貿易管理サブシステム】	ライセンス情報照会業務(JTS)で取得したライセンスの通関欄の数量の合計と裏書照会業務(JTU)の残数が異なっておりました。	ライセンス情報照会業務(JTS)で取得したライセンスの通関欄の数量の合計と裏書照会業務(JTU)の残数が同じとなるように、プログラム修正を行います。	2010年2月24日